

(3) 基本目標 3

まちの資源や持ち味を、活力に換えていくまちづくり

活

【音】 カツ

【訓】 いきる、いかす

【選定理由】

「活性化、活気ある」のほか「新鮮な」という意味も。また、美幌町に喝（活）を入れたいという気持ちも込めて。

- ・基幹産業である農林業を活かし、次の 10 年を見据えながら産業の裾野を拡大し、経済波及効果や雇用の創出につながる取り組みを積極的に進め、企業が伸びるまちをめざします。
- ・美幌町内で起業したいという人を支援するとともに、美幌町内で働いている人達が、生き活きと楽しく働けるまちをめざします。
- ・日常の買い物環境がより楽しく、便利に感じられる、活気あるまちづくりをめざします。
- ・美しい自然、新鮮な農産物や食、交通の要衝という恵まれた立地など美幌町の特長を観光振興で積極的に活かし、行ってみたいと思われるまちをめざします。
- ・まち全体の創意工夫により、地域資源を活かした特産品の開発や地産地消の推進、来訪者の滞在促進などを進め、地域経済の循環を活発にし、まちの活力につなげます。

3 まちの資源や持ち味を、活 力に換えていくまちづくり

3-1 雇用の拡大、安定

施策数	事業数	事業費合計（千円） （H28～H30）	事業費合計（千円） （H28）	事業費合計（千円） （H29）	事業費合計（千円） （H30）
6	12	111,467	38,489	36,489	36,489

【指標】

指 標 名	現 在 値		前期（H30）	中期（H34）	後期（H38）
町内に進出した企業数 （指定管理者等含む）	H26	0社	1社	2社	3社
季節労働者の動向 （通年雇用者数の増加）	H25	579人	550人	510人	480人

【施策】

施 策 名 称	掲載ページ
(1)企業誘致の推進	147
(2)地元企業の育成	148
(3)雇用、労働対策の推進	149
(4)（人材）登録制度による雇用促進支援	150
(5)起業や新たな事業化、販路拡大の促進	151
(6)地域資源を活用し、若者の雇用の場を創出	152

3-1 雇用の拡大、安定

(1)企業誘致の推進

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	227	町外からの企業誘致を進め、雇用の場の確保、町内経済の活性化を図る。		
企業誘致推進事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	企業情報収集 美幌町の宣伝		企業情報収集 美幌町の宣伝	企業情報収集 美幌町の宣伝
	千円		千円	千円
	グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円

事業名		事業概要			
事業No.		228		東京周辺等大都市圏に比べ固定資産等が安く、光回線も整っていることからコールセンターなど情報関連産業の企業誘致を進める。	
情報関連産業誘致推進事業					
マニフェスト		－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度	
	企業情報の収集 美幌町の宣伝		企業情報の収集 美幌町の宣伝	企業情報の収集 美幌町の宣伝	
	千円		千円	千円	
グループ名		経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	千円		千円	千円
グループ名			3年間の事業費	千円

3-1 雇用の拡大、安定

(2)地元企業の育成

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	229	商工会議所等と連携し、町内企業の経営相談・指導を行う。		
商工業関係団体連携強化事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	商工会議所等との連携により相談・指導の強化		商工会議所等との連携により相談・指導の強化	商工会議所等との連携により相談・指導の強化
	千円		千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.	230	店舗リフォーム、起業家支援事業等において発注業者を原則町内業者とし町内経済の活性化を図る。		
地域経済活性化事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	各種補助制度において発注先を町内業者とする。		各種補助制度において発注先を町内業者とする。	各種補助制度において発注先を町内業者とする。
	千円		千円	千円
	グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	千円		千円	千円
グループ名			3年間の事業費	千円

3-1 雇用の拡大、安定

(3)雇用、労働対策の推進

(千円)

事業名		事業概要			
事業No.		231		職業訓練・研鑽の場を提供するために設置している美幌町職業訓練センターの運営を美幌職業訓練協会に委託することで、労働者の資格取得・技能向上を推進し、生活安定を図る。	
職業訓練推進事業					
マニフェスト		－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	美幌職業訓練協会への運営補助金 北見地域職業訓練センターへの負担金 管内職業能力開発協会への負担金 優秀技能功労者表彰		美幌職業訓練協会への運営補助金 北見地域職業訓練センターへの負担金 管内職業能力開発協会への負担金 優秀技能功労者表彰		美幌職業訓練協会への運営補助金 北見地域職業訓練センターへの負担金 管内職業能力開発協会への負担金 優秀技能功労者表彰
	1,897 千円		1,897 千円		1,897 千円
グループ名		経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	
				5,691 千円	

事業名		事業概要		
事業No.	232	北国特有の寒冷積雪の気象条件のため季節的雇用を余儀なくされている季節労働者の生活の安定を図るもので、就労機会の提供と通年雇用化の2つを柱とし促進する。		
雇用対策事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	季節労働者雇用対策事業 美幌・津別地域季節労働者通年雇用促進支援協議会への負担金		季節労働者雇用対策事業 美幌・津別地域季節労働者通年雇用促進支援協議会への負担金	季節労働者雇用対策事業 美幌・津別地域季節労働者通年雇用促進支援協議会への負担金
	15,592 千円		15,592 千円	15,592 千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	46,776 千円

事業名		事業概要			
事業No.	233	町内在住の勤労者で住宅を新築又はリフォームするものに対して資金を貸付けするもので、町が金融機関にその資金の一部を預託し、低利率での貸付を可能とすることで、勤労者の持ち家の促進を図る。			
勤労者住宅建設資金貸付事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	勤労者住宅建設資金貸付金		勤労者住宅建設資金貸付金		勤労者住宅建設資金貸付金
	15,000 千円		15,000 千円		15,000 千円
	グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	

3-1 雇用の拡大、安定

(4) (人材) 登録制度による雇用促進支援

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	234	ハローワークとの連携を図り、就職希望者と求人企業とのマッチングにより、スムーズな雇用体制を作る。		
雇用促進支援事業				
manifesto	-			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	ハローワークとの連携により求人情報の提供		ハローワークとの連携により求人情報の提供	ハローワークとの連携により求人情報の提供
	千円		千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	千円		千円	千円
グループ名			3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	千円		千円	千円
グループ名			3年間の事業費	千円

3-1 雇用の拡大、安定

(5)起業や新たな事業化、販路拡大の促進

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.		235		
販路拡大促進支援事業		特産品等の販路拡大を推進するため、官民一体で取り組む。		
マニフェスト				
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	特産品等の販路拡大を推進するため、官民一体で取り組める仕組みを検討する。		特産品等の販路拡大を推進するため、官民一体で取り組める仕組みを検討する。	特産品等の販路拡大を推進するため、官民一体で取り組める仕組みを検討する。
	千円		千円	千円
	グループ名		経済部・商工観光グループ	3年間の事業費

事業名		事業概要		
事業No.	236	町内で起業を図る事業者に対し、起業に必要な経費、店舗賃借料等の一部を補助することにより、多様な人材を確保し、地域の新たな雇用を創出するとともに、まちのにぎわいを促し、もって地域経済の振興に寄与することを目的とする。		
起業家支援事業				
マニフェスト	○			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	3件×2,000		2件×2,000	2件×2,000
	6,000 千円		4,000 千円	4,000 千円
	グループ名 経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	14,000 千円

事業名		事業概要		
事業No.	237	第1次産業と町内企業との連携により6次産業化を進める。		
産業連携支援事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	6次産業化の情報収集・提供		6次産業化の情報収集・提供	6次産業化の情報収集・提供
	千円		千円	千円
	グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円

3-1 雇用の拡大、安定

(6)地域資源を活用し、若者の雇用の場を創出

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	238	地域資源を活用し、若者の雇用の場を創出する。		
若年者雇用創出事業				
マニフェスト	○			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	起業については商店街活性化促進事業の起業家支援事業により実施 商工業推進事務事業により東京事務所等との関係強化に努める。	起業については商店街活性化促進事業の起業家支援事業により実施 商工業推進事務事業により東京事務所等との関係強化に努める。	起業については商店街活性化促進事業の起業家支援事業により実施 商工業推進事務事業により東京事務所等との関係強化に努める。	
	千円	千円	千円	
	グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	千円	千円	千円	
	グループ名		3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	千円	千円	千円	
	グループ名		3年間の事業費	千円

3 まちの資源や持ち味を、活に換えていくまちづくり

3-2 農業の振興

施策数	事業数	事業費合計（千円） （H28～H30）	事業費合計（千円） （H28）	事業費合計（千円） （H29）	事業費合計（千円） （H30）
8	47	1,238,833	409,146	431,065	398,622

【指標】

指 標 名	現 在 値		前期（H30）	中期（H34）	後期（H38）
農畜産物販売実績額	H20～H26 （7中5年）	9,747百万円	9,830百万円	9,915百万円	10,000百万円
新規就農者数 （新規農業従事者含）	H26	3人	3人	4人	5人

【施策】

施 策 名 称	掲載ページ
(1)農業生産環境の保全・整備	154～155
(2)担い手の育成確保と生産性の向上	156～159
(3)新たな農業の展開	160～161
(4)食の安全・安心対策の推進	162
(5)畜産の振興	163～164
(6)農業地域の土地利用	165
(7)生産基盤の保全・整備	166～171
(8)環境共生に向けた総合的な取り組み	172

3-2 農業の振興

(1) 農業生産環境の保全・整備

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	239	てん菜作付の現状維持・増反のため、ＪＡが平成26年度に新設したてん菜共同育苗施設に係る育苗土について、土の確保が困難であるため、豊幌地区の沈砂池（５ヶ所）の浚渫土の運搬を4年間に限り町が行う。		
てん菜育苗センター助成事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	沈砂池の土砂浚渫、育苗施設への運搬 2,182 （建設グループとの調整によりダンプトラック借上料のみ計上）		沈砂池の土砂浚渫、育苗施設への運搬 2,592 （建設グループとの調整によりダンプトラック借上料のみ計上）	
	2,182 千円		2,592 千円	千円
グループ名	経済部・農政グループ		3年間の事業費	4,774 千円

事業名		事業概要		
事業No.	240	農作物の安定生産と品質保持を図るための優良種子確保は重要であることから、原採種圃を設置する生産者に対して、必要経費（農薬費・採取等の労賃）の一部を助成する。また、農薬飛散を防止するためのＪＡびほろの事業に対して、一部を補助する。 平成18年に道産カボチャから食品衛生法に定める農薬残留基準値を超える農薬（ヘプタクロル）が検出されたため、安全性を確保するうえで収穫後において出荷前に実施する残留分析に対して支援を行う。（北海道→美幌町→農協）※間接補助		
優良農作物確保等対策事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	一般農作物原採種圃設置事業補助金 1,170 食の安全安心対策推進事業補助金 30 ヘプタクロル残留対策事業補助金 75		一般農作物原採種圃設置事業補助金 1,170 ヘプタクロル残留対策事業補助金 75	一般農作物原採種圃設置事業補助金 1,170 ヘプタクロル残留対策事業補助金 75
	1,275 千円		1,245 千円	1,245 千円
グループ名	経済部・農政グループ		3年間の事業費	3,765 千円

事業名		事業概要		
事業No.	241	環境温暖化防止や生物多様性保全等に取り組む農業者団体等に対して、追加的なコストを支援することにより農業分野の有する環境保全機能を発展させる。 近年、堆肥等の使用量が著しく低下し土づくりがおろそかになる一方で、化学肥料・農薬への過度の依存による営農環境の悪化が見られるため、環境と調和のとれた持続的な農業生産に取り組む農業者団体等に対して支援する。		
環境保全型農業直接支援対策事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	環境保全型農業直接支援対策事業費補助金 かぼ-カブの取組 (4,800a) 3,840 有機農業の取組 (4,489a) 3,592 堆肥の施用の取組 (2,205a) 970 リビングマルチ (100a) 80		環境保全型農業直接支援対策事業費補助金 かぼ-カブの取組 (4,800a) 3,840 有機農業の取組 (4,489a) 3,592 堆肥の施用の取組 (2,205a) 970 リビングマルチ (100a) 80	環境保全型農業直接支援対策事業費補助金 かぼ-カブの取組 (4,800a) 3,840 有機農業の取組 (4,489a) 3,592 堆肥の施用の取組 (2,205a) 970 リビングマルチ (100a) 80
	8,482 千円		8,482 千円	8,482 千円
グループ名	経済部・農政グループ		3年間の事業費	25,446 千円

3-2 農業の振興

(1) 農業生産環境の保全・整備

(千円)

事業名		事業概要	
事業No.	242	農業用プラスチック資材の使用が拡大傾向にある中で、環境との調和に配慮した農業生産活動を促進するため、町内の農業関係者で組織する協議会において回収事業等の取り組みを推進する。	
農業生産活動環境対策事業			
マニフェスト	－		
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	農業用廃プラスチック適正処理事業 年2回の回収（6月、11月）	農業用廃プラスチック適正処理事業 年2回の回収（6月、11月）	農業用廃プラスチック適正処理事業 年2回の回収（6月、11月）
	千円	千円	千円
	グループ名	経済部・農政グループ	3年間の事業費

事業名		事業概要		
事業No.	243	エゾシカによる農作物被害を防止するために国庫補助等により平成12年度から14年度の3カ年で整備したエゾシカ侵入防止柵（延長118.3Km）の設置効果を保持するため、必要な経費を負担するとともに、捕獲を奨励し、エゾシカの個体数の調整を図る。 また、平成25年度より美幌町鳥獣被害対策実施隊を組織して、出没するエゾシカの駆除圧に向けた取り組みを行い、農作業被害の減少に努める。		
農作物鳥獣被害対策事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	捕獲奨励金（600頭×6000円×1/2）1,800 ハンター保険料（36名×5,270円×1/2）95 維持費（固定資産税相当額）650 実施隊出動報酬 594 実施隊自動車等借上料 296		捕獲奨励金（600頭×6000円×1/2）1,800 ハンター保険料（36名×5,270円×1/2）95 維持費（固定資産税相当額）557 実施隊出動報酬 594 実施隊自動車等借上料 296	捕獲奨励金（600頭×6000円×1/2）1,800 ハンター保険料（36名×5,270円×1/2）95 維持費（固定資産税相当額）478 実施隊出動報酬 594 実施隊自動車等借上料 296
	3,435 千円		3,342 千円	3,263 千円
	グループ名		経済部・農政グループ	3年間の事業費

事業名		事業概要		
事業No.	244	鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律に基づき、有害鳥獣の駆除及び駆除に対する適確な指導を行う。		
有害鳥獣対策事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	有害鳥獣駆除（カラス・ヒグマ・キツネ等） 狩猟者団体（猟友会）への育成・補助・指導 有害鳥獣駆除推進のための各種調査		有害鳥獣駆除（カラス・ヒグマ・キツネ等） 狩猟者団体（猟友会）への育成・補助・指導 有害鳥獣駆除推進のための各種調査	有害鳥獣駆除（カラス・ヒグマ・キツネ等） 狩猟者団体（猟友会）への育成・補助・指導 有害鳥獣駆除推進のための各種調査
	1,178 千円		1,180 千円	1,180 千円
	グループ名 経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費	3,538 千円

3-2 農業の振興

(2)担い手の育成確保と生産性の向上

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	245	女性を対象とした農業センター実習と農家実習とを自由に組み合わせて選択できる農業体験実習制度によって、農業に興味を持った実習生を積極的に受け入れることで、農業体験を通じて農家青年との交流できる場が自然な形で形成され、農家配偶者対策の成果に繋げる。		
みらい農業センター農家青年配偶者対策事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	担い手専門相談員の配置 農業センター実習		担い手専門相談員の配置 農業センター実習	担い手専門相談員の配置 農業センター実習
	7,057 千円		7,057 千円	7,057 千円
グループ名	経済部・農政グループ		3年間の事業費	21,171 千円

事業名		事業概要	
事業No.	246	農業経営基盤強化促進法に基づく農地利用集積円滑化事業や農業経営基盤強化促進事業、農地中間管理事業の活用により、農業委員会と協力のうえ農用地の利用集積を進め、町内農業の健全な発展を図る。	
農地流動化対策事業			
マニフェスト	－		
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	農地利用集積円滑化事業等による農地の利用集積	農地利用集積円滑化事業等による農地の利用集積	農地利用集積円滑化事業等による農地の利用集積
	千円	千円	千円
グループ名	経済部・農政グループ	3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.	247	農業従事者の高齢化や担い手不足が進行する中、個別経営を支えるコントラクター事業の導入に向けた取組を進めることで、農業と他産業との連携を深めながら、本町経済活性化を一体的に図る。		
コントラクター推進事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	コントラクター事業の推進 導入対策事業の実施		コントラクター事業の推進 導入対策事業の実施	コントラクター事業の推進 導入対策事業の実施
	千円		千円	千円
グループ名	経済部・農政グループ		3年間の事業費	千円

3-2 農業の振興

(2)担い手の育成確保と生産性の向上

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	248	本町農業の推進のため、農業配信システム「てん蔵」により気象情報を含めた農業情報をインターネット及び携帯電話で農業者等へ配信する。		
農業情報提供事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	気象情報提供業務 4,264 通信費 91 (参考：修繕料 267) ※観測機器の耐用年数が既に過ぎているため、更新に係る情報収集を進める。		気象情報提供業務 4,094 通信費 93	気象情報提供業務 4,594 通信費 93
	4,355 千円		4,187 千円	4,687 千円
グループ名	経済部・農政グループ		3年間の事業費	13,229 千円

事業名		事業概要		
事業No.	249	町内の関係団体等や普及センター管轄エリア内の関係機関・団体で構成する協議会に対して、その活動費の一部を助成することで美幌地区農業の総合的かつ持続的な発展を図る。		
農業経営支援体制推進事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	三町農業推進協議会支援事業 活動費の一部負担		三町農業推進協議会支援事業 活動費の一部負担	三町農業推進協議会支援事業 活動費の一部負担
	160 千円		160 千円	160 千円
	グループ名	経済部・農政グループ	3年間の事業費	480 千円

事業名		事業概要		
事業No.	250	農業経営改善計画達成を図るための資金（スーパーL資金：最長25年間）借入、また経営継承時における負債の長期一括借換に係る利子を助成することにより農業経営の安定、新たな経営づくり支援を図る。 ※平成24年度にスーパーL資金制度が改正となり、国の補助で当初5年間実質無利子化となっている。		
経営体質強化対策事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	農業経営基盤強化資金利子補給費補助金177件		農業経営基盤強化資金利子補給費補助金151件	農業経営基盤強化資金利子補給費補助金147件
	2,667 千円		2,151 千円	1,773 千円
	グループ名 経済部・農政グループ		3年間の事業費	6,591 千円

3-2 農業の振興

(2)担い手の育成確保と生産性の向上

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	251	農業従事者の減少と高齢化に伴い、農用地の遊休化の進行が懸念されることから、地域における農作業や農地の受け手となり得る機能が期待される法人経営体の育成と確保を図る。		
法人化推進事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	法人化の推進（研修会等の実施、法人化に関する情報提供）		法人化の推進（研修会等の実施、法人化に関する情報提供）	法人化の推進（研修会等の実施、法人化に関する情報提供）
	千円		千円	千円
グループ名	経済部・農政グループ		3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.	252	本町の基幹産業である農業生産基盤の維持、発展を持続化させるため、新規就農者及び農業後継者の人材育成が必要不可欠であることから、新規就農予定者研修計画に沿った実践研修を占有圃場にて実施するとともに、各種作物の青空講習会や冬期農業講座の開催を通して、更なる技術や知識の習得、経営能力の向上を全面的にサポートする。		
みらい農業センター農業経営者育成事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	研修2年目 1年目の研修を補完し、精度を高め実践的な研修の実施 経営に必要な知識を習得するための講座への出席		研修3年目(平成30年4月の就農に向けた支援) 就農地圃場での地域農業者及び関係機関との連携による実践的研修、連絡調整	新規就農予定者研修1年目(経営継承方式) 地域農業者及び関係機関と連携を図り、実践的な研修を実施し、農業経営の基礎を習得
	5,045 千円		5,045 千円	5,045 千円
グループ名	経済部・農政グループ		3年間の事業費	15,135 千円

事業名		事業概要		
事業No.	253	農業後継者不足が深刻化し、後継者確保が急務の課題となっている中、経営継承ができる農家子弟と農外からの新規参入者へのスムーズな就農支援を行うことにより、本町農業の持続的発展を図る。		
新規就農者等支援事業				
マニフェスト	○			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	賃借料補助金 2名 520 新規農業従事者就農奨励補助金 10名 8,177（町50%、農協50%） 青年就農給付金（国100%）1,500		賃借料補助金 1名 148 新規農業従事者就農奨励補助金 5名 5,000（町50%、農協50%）	就農奨励補助金 1名 2,000 賃借料補助金 2名 300 新規農業従事者就農奨励補助金 5名 5,000（町50%、農協50%） 青年就農給付金 1名 1,500（国100%）
	10,197 千円		5,148 千円	8,800 千円
グループ名	経済部・農政グループ		3年間の事業費	24,145 千円

3-2 農業の振興

(2)担い手の育成確保と生産性の向上

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	254	本町の基幹産業である農業の生産基盤の維持、発展を持続化するには新規就農者及び農業後継者の人材育成が必要不可欠であることから新規就農予定者研修計画に沿った実践研修を占有圃場にて実施するとともに各種作物の青空講習会や冬期農業講座の開催を通して更なる技術や知識の習得、経営能力の向上を全面的にサポートする体制を構築する。		
みらい農業センター推進事業				
マニフェスト	○			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	研修2年目 1年目の研修を補完し、精度を高める研修及び就農地域での実践的な研修 経営に必要な知識を習得するための講座への出席 家賃補助金 420 営農指導補助金 120		研修3年目。 就農地圃場での地域農業者及び関係機関との連携による翌年度からの就農に向けた支援 農業研修補助金 1,800 家賃補助金 420 営農指導補助金 120	経営継承方式による新規就農予定者研修1年目 地域農業者及び関係機関との連携によって農業経営の基礎を習得 家賃補助金 420 営農指導補助金 60
	540 千円		2,340 千円	480 千円
	グループ名 経済部・農政グループ		3年間の事業費	3,360 千円

事業名		事業概要	
事業No.	255	当町の農業経営は、家族単位で農業を営む家族経営が多くを占めており、家族経営だからこその利点も多くあるが、経営と生活の境目が明確でなく、各世帯員の役割や労働時間、労働報酬などの就業条件が曖昧になりすいたため、不満やストレスが生まれがちである。そのため、家族経営協定の締結を推進し、目指すべき農業経営の姿や、世帯員全員が意欲的に働くことが出来る環境整備を図り、農業経営の改善を図る。	
家族経営協定推進事業			
マニフェスト	－		
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	家族経営協定の推進 （説明会等の実施、情報提供等）	家族経営協定の推進 （説明会等の実施、情報提供等）	家族経営協定の推進 （説明会等の実施、情報提供等）
	千円	千円	千円
	グループ名	経済部・農政グループ	3年間の事業費

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	千円		千円	千円
グループ名			3年間の事業費	千円

3-2 農業の振興

(3)新たな農業の展開

(千円)

事業名		事業概要			
事業No.	256	独自性があり高い有益性が期待できる新規作物や新たな栽培技術を積極的に地域へ提案、普及推進するために 占有農場を活用し、新規作物や新栽培技術の研究・調査を実施することで、本町の基幹産業である農業の更なる発展と新たな展開を図る。 また、日本初の11月初旬出荷に成功した「伏せ込みアスパラガス栽培」の早期出荷と高収量性の両立化の実現化に向けて、生産技術指導に積極的に関与する。			
みらい農業センター農業振興事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	新規作物・新栽培技術の調査研究 栽培技術の確立・普及		新規作物・新栽培技術の調査研究 栽培技術の確立・普及		新規作物・新栽培技術の調査研究 栽培技術の確立・普及
	10,951 千円		11,040 千円		10,951 千円
グループ名	経済部・農政グループ		3年間の事業費		32,942 千円

事業名		事業概要			
事業No.	257	農業従事者の減少と高齢化から、深刻な労働力不足に直面することが懸念されているため、GPSなどIT関連の機械の導入を図り、労働力不足の解消、農作業の省力化や効率化を図る。			
ITロボット導入推進					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	IT関連機械を導入した農業経営の先進的事例の周知 研修会等の実施		IT関連機械を導入した農業経営の先進的事例の周知 研修会等の実施		IT関連機械を導入した農業経営の先進的事例の周知 研修会等の実施
	千円		千円		千円
グループ名	経済部・農政グループ		3年間の事業費		千円

事業名		事業概要			
事業No.	258	農業生産と加工・販売の一体化や、地域資源を活用した新たな産業の創出を促進するなど、農業の6次産業化を推進し、農業経営の改善と所得向上を図る。			
6次産業化推進事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	6次産業化の取組事例の情報提供		6次産業化の取組事例の情報提供		6次産業化の取組事例の情報提供
	千円		千円		千円
グループ名	経済部・農政グループ		3年間の事業費		千円

3-2 農業の振興

(3)新たな農業の展開

(千円)

事業名		事業概要			
事業No.	259	みどりの村の施設は、設置後20年以上経過しており、建物・備品類の経年劣化が進行していることから、利用者の安全確保及びサービス向上を図るため年次的に整備を行う。			
グリーンビレッジ等改修整備事業					
マニフェスト	—				
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度		平成30年度	
	施設のあり方検討会の実施 (結果を踏まえて次年度以降の整備内容を検討)	グリーンビレッジ整備 グリーンビレッジ 研修棟屋根改修 15,039 グリーンビレッジ 実習棟屋根改修 2,708		グリーンビレッジ・森林公園整備 オープン1台更新 3,000 バンガロー・階段改修工事 4,000 ドア・窓枠改修工事 4,000	
	千円	17,747 千円		11,000 千円	
グループ名	経済部・農政グループ	3年間の事業費		28,747 千円	

事業名		事業概要			
事業No.					
マニフェスト					
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度		平成30年度	
	千円	千円		千円	
グループ名		3年間の事業費		千円	

事業名		事業概要			
事業No.					
マニフェスト					
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度		平成30年度	
	千円	千円		千円	
グループ名		3年間の事業費		千円	

3-2 農業の振興

(4)食の安全・安心対策の推進

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	260	地産地消や食育などの運動を総合的に進めることにより、消費者と生産者が食を通じて結ばれた農業・農村を築くとともに、本町農畜産物の消費拡大を図る。		
地場産農産物消費拡大事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	地産地消の推進 学校給食での地元農産物の使用や収穫祭の開催を支援		地産地消の推進 学校給食での地元農産物の使用や収穫祭の開催を支援	地産地消の推進 学校給食での地元農産物の使用や収穫祭の開催を支援
	90 千円		90 千円	90 千円
グループ名	経済部・農政グループ		3年間の事業費	270 千円

事業名		事業概要	
事業No.	261	関係機関・団体の協力を得ながら、エコファーマーの認定者や生産集団による、化学肥料や農薬の低減の取組や、農業生産工程管理（GAP）の取り組みを推進し、安全・安心な農畜産物の生産を推進する。	
クリーン農業推進事業			
マニフェスト	－		
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	エコファーマー認定の推進 農業生産工程管理（GAP）の取組の推進	エコファーマー認定の推進 農業生産工程管理（GAP）の取組の推進	エコファーマー認定の推進 農業生産工程管理（GAP）の取組の推進
	千円	千円	千円
グループ名	経済部・農政グループ	3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	千円		千円	千円
グループ名			3年間の事業費	千円

3-2 農業の振興

(5)畜産の振興

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	262	①乳用牛群総合改良事業　乳用牛の資質向上のため、乳用牛群の総合的な検定事業を推進するため乳牛検定組合による検定員及び研修会の運営費の一部を助成する。 ②乳用種性判別凍結精液助成事業　優良雌牛の牛群整備と搾乳牛の安定確保を図るため、乳用種性判別凍結精液の購入価格の一部を補助する。		
乳用牛振興推進事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	乳用牛群総合改良推進事業補助金 800 乳用種性判別凍結精液助成事業補助金 750		乳用牛群総合改良推進事業補助金 800 乳用種性判別凍結精液助成事業補助金 750	乳用牛群総合改良推進事業補助金 800 乳用種性判別凍結精液助成事業補助金 750
	1,550　　千円		1,550　　千円	1,550　　千円
	グループ名	経済部・農政グループ	3年間の事業費	4,650　　千円

事業名		事業概要		
事業No.	263	酪農家の休日確保、後継者対策を含めて、魅力とゆとりある酪農経営を目指すために酪農ヘルパー利用組合の運営に要する人件費の一部を補助する。		
酪農ヘルパー利用組合支援事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	美幌・女満別酪農ヘルパー利用組合事業補助金 1,368		美幌・女満別酪農ヘルパー利用組合事業補助金 1,368	美幌・女満別酪農ヘルパー利用組合事業補助金 1,368
	1,368 千円		1,368 千円	1,368 千円
	グループ名 経済部・農政グループ		3年間の事業費	4,104 千円

事業名		事業概要		
事業No.	264	美幌峠牧場を農地保有適格法人へ貸し付けし、公共牧場としての有効活用と機能維持を図る。		
美幌峠牧場管理運営事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	人工授精業務・峠牧場運営指導業務の実施		人工授精業務・峠牧場運営指導業務の実施	人工授精業務・峠牧場運営指導業務の実施
	10,160 千円		10,160 千円	10,160 千円
グループ名	経済部・農政グループ		3年間の事業費	30,480 千円

3-2 農業の振興

(5)畜産の振興

(千円)

事業名			事業概要		
事業No.		265	家畜伝染性疾病的の発生を未然に防止するため、自衛防疫組合及びオホーツク農業共済組合等と連携し、予防接種・各種法定防疫検査等を実施することにより各種法定伝染病の予防対策を事前に講じるとともに自衛防疫組合による組織的計画的な自衛防疫実施運営を行う。		
家畜伝染病防疫事業					
マニフェスト		－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	家畜予防衛生事業負担金 489 家畜伝染病自衛防疫組合補助 30 消耗品等 103		家畜予防衛生事業負担金 489 家畜伝染病自衛防疫組合補助 30 消耗品等 103		家畜予防衛生事業負担金 489 家畜伝染病自衛防疫組合補助 30 消耗品等 103
	622 千円		622 千円		622 千円
	グループ名		3年間の事業費		
	経済部・農政グループ				1,866 千円

事業名		事業概要		
事業No.	266	法施行に伴う堆肥舎、貯留槽等家畜排せつ物処理施設の整備に対し、対象となる経費の12.5%を補助することにより、家畜排せつ物の堆肥化、土づくりの促進を図り地域と調和した畜産経営の確立を図る。		
家畜排せつ物処理等対策事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	畜環リース整備事業 9戸 内訳 JA組合員 6戸 組合員外 3戸			
	1,659	千円	千円	千円
グループ名	経済部・農政グループ		3年間の事業費	1,659 千円

事業名		事業概要			
事業No.	267	町内肉用牛生産農家は、市場価格の全国的な高騰による販売収入の増加があるものの、飼料や生産資材の高止まりによる支出の増加もあり、厳しい状態が続いております。本町で生産される肉用牛の価格を管内市場平均価格を上回るべく、優秀な繁殖雌牛となる素牛の購入への助成や、和牛生産改良組合が実施する研修会等へ助成を行う。			
肉用牛振興推進事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	優良肉用牛導入推進事業補助 1250 肉牛振興事業補助 77		優良肉用牛導入推進事業補助 1250 肉牛振興事業補助 77		優良肉用牛導入推進事業補助 1250 肉牛振興事業補助 77
	1,327 千円		1,327 千円		1,327 千円
	グループ名 経済部・農政グループ		3年間の事業費		3,981 千円

3-2 農業の振興

(6)農業地域の土地利用

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	268	農業振興地域整備計画に基づき、適切な農用地の利用や合理的な農業生産基盤の整備、農業近代化施設の整備、農村生活環境整備を図る。		
生産基盤整備事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	農業振興地域整備計画の運用		農業振興地域整備計画の運用	農業振興地域整備計画の運用
	千円		千円	千円
	グループ名	経済部・農政グループ	3年間の事業費	千円

事業名		事業概要			
事業No.					
マニフェスト					
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	千円		千円		千円
グループ名			3年間の事業費		千円

事業名		事業概要			
事業No.					
マニフェスト					
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	千円		千円		千円
グループ名			3年間の事業費		千円

3-2 農業の振興

(7)生産基盤の保全・整備

(千円)

事業名		事業概要			
事業No.	269	活力ある農村地域社会と担い手支援を図るため、農産物の輸入自由化に対応できる基盤整備及び生産性並びに集落環境の向上、安定した農業の経営を図る。 農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業（畑地帯担い手育成型）） 受益面積：719.0ha 受益戸数：75戸 工事種別：客土：45.8ha、暗渠：454.4ha、区画整理：239.8ha、除礫：5.7ha			
美幌豊栄地区道営土地改良事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	区画整理 106.0ha、暗渠排水 65.0ha、土層改良 8.2ha 事業費 64,066 (総事業費 320,326) 通年施工 事業費 3,924、交付対象面積 5.45ha		区画整理 68.5ha、暗渠排水 15.6ha、土層改良 60.7ha 事業費 48,000 (総事業費 240,000)		区画整理 17.3ha、暗渠排水 6.0ha、土層改良 21.6ha 事業費 19,727 (総事業費 98,631)
	67,990 千円		48,000 千円		19,727 千円
グループ名	経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費		135,717 千円

事業名		事業概要			
事業No.	270	活力ある農村地域社会と担い手支援を図るため、農産物の輸入自由化に対応できる基盤整備及び生産性並びに集落環境の向上、安定した農業の経営を図る。 農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業（畑地帯担い手育成型）） 受益面積：1,245.9ha 受益戸数：87戸 工事種別：客土：224.9ha、暗渠：914.7ha、区画整理：265.5ha、除礫：1.7ha			
美幌田中地区道営土地改良事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	区画整理 3.5ha、暗渠排水 56.9ha、土層改良 9.2ha 事業費 34,200 (総事業費 171,000)				
	34,200 千円		千円		千円
グループ名	経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費		34,200 千円

事業名		事業概要			
事業No.	271	活力ある農村地域社会と担い手支援を図るため、農産物の輸入自由化に対応できる基盤整備及び生産性並びに集落環境の向上、安定した農業の経営を図る。 農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業（畑地帯担い手育成型）） 受益面積：211.7ha 受益戸数：30戸 工事種別：客土：54.1ha、暗渠：130.1ha、区画整理：64.1ha、除礫：1.8ha			
美幌昭美地区道営土地改良事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	区画整理 0.0ha、暗渠排水 12.6ha、土層改良 20.1ha 事業費 22,200 (総事業費 111,000)		区画整理 14.9ha、暗渠排水 39.4ha、土層改良 10.0ha 事業費 39,817 (総事業費 199,085)		
	22,200 千円		39,817 千円		千円
グループ名	経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費		62,017 千円

3-2 農業の振興

(7)生産基盤の保全・整備

(千円)

事業名		事業概要			
事業No.	272	活力ある農村地域社会と担い手育成を図るため、農産物の輸入自由化に対応できる基盤整備及び生産性並びに集落環境の向上、安定した農業の経営を図る。 農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業（畑地帯担い手育成型）） 受益面積：351.6ha 受益戸数：55戸 工事種別：農道：2.066km、客土：22.6ha、暗渠：26.8ha、区画整理：224.2ha、除礫：8.1ha			
稲都福梅地区道営土地改良事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	区画整理 84.0ha、暗渠排水 0.0ha、土層改良 1.1ha、農道 実施設計 事業費 35,148 (総事業費 175,740) 通年施工 事業費 1,224、交付対象面積 1.70ha		区画整理 100.1ha、暗渠排水 2.7ha、土層改良 26.0ha、農道 用地測量 事業費 64,000 (総事業費 320,000) 通年施工 事業費 1,044、交付対象面積 1.5ha		区画整理 50.0ha、暗渠排水 1.0ha、土層改良 29.70ha、農道 1,066m 事業費 60,000 (総事業費 300,000) 通年施工 事業費 720、交付対象面積 1.0ha
	36,372 千円		65,044 千円		60,720 千円
グループ名	経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費		162,136 千円

事業名		事業概要			
事業No.	273	活力ある農村地域社会と担い手育成を図るため、農産物の輸入自由化に対応できる基盤整備及び生産性並びに集落環境の向上、安定した農業の経営を図る。 農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業（畑地帯担い手育成型）） 受益面積：377.2ha（うち美幌町分12.01ha）受益戸数：53戸（うち美幌町分2戸（北見市在住）） 工事種別：排水路:1条239m、客土:109.4ha、暗渠:148.2ha、区画整理:179.1ha、除礫:5.3ha (うち美幌町分:客土:4.31ha、暗渠:4.31ha、区画整理:7.70ha)			
端野下右岸第2地区道営土地改良事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	区画整理 0.0ha、暗渠0.0ha 土壌改良1.8ha 事業費 1,200 (総事業費 252,000の内6,000)		区画整理 0.0ha、暗渠0.0ha、土壌改良3.4ha 事業費 6,000 (総事業費 412,000の内30,000)		区画整理 7.7ha、暗渠4.3ha 事業費 3,397 (総事業費 326,500の内16,983)
	1,200 千円		6,000 千円		3,397 千円
グループ名	経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費		10,597 千円

事業名		事業概要			
事業No.	274	活力ある農村社会と担い手支援を図るため、農産物の輸入自由化に対応できる基盤整備及び生産性並びに集落環境の向上、安定した農業経営を図るため、町内の地区全体のバランス及び国、道の予算執行状況を考慮し、優先順位を決め計画的に事業を実施する。 【継続地区】美幌田中地区（H23～H28）美幌豊栄地区（H24～H32）美幌昭美地区（H24～H31） 稲都福梅地区（H27～H32）端野下右岸第2地区（H27～H32） 【新規地区】豊高第2地区（H29～H33）			
土地基盤整備事業					
マニフェスト	○				
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	美幌田中:地元34,200 総171,000 美幌豊栄:地元64,066 総320,326 通年3,924 美幌昭美:地元22,200 総111,000 稲都福梅:地元35,148 総175,740 通年1,224 端野下右岸第2:地元1,200 総6,000 豊高第2:地元5,000 総10,000		美幌豊栄:地元48,000 総240,000 美幌昭美:地元39,817 総199,085 稲都福梅:地元64,000 総320,000 通年1,044 端野下右岸第2:地元6,000 総30,000 豊高第2:地元8,000 総40,000		美幌豊栄:地元19,727 総98,631 稲都福梅:地元60,000 総300,000 通年720 端野下右岸第2:地元3,397 総16,983 豊高第2:地元44,00 総220,000
	千円		千円		千円
グループ名	経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費		千円

3-2 農業の振興

(7)生産基盤の保全・整備

(千円)

事業名		事業概要			
事業No.	275	活力ある農村地域社会と担い手支援を図るため、農産物の輸入自由化に対応できる基盤整備及び生産性並びに集落環境の向上、安定した農業の経営を図る。 農業競争力強化基盤整備事業（農地整備事業（畑地帯担い手育成型）） 受益面積：186ha 受益個数：25戸 工事種別：暗渠：50ha、区画整理：118ha、土層改良：21ha、農地保全：3ha			
豊高第2地区道営土地改良事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	計画樹立 事業費 5,000 (総事業費 10,000)		実施設計 事業費 8,000 (総事業費 40,000)		区画整理 48.0ha、暗渠排水 11.0ha、土層改良 5.0ha 事業費 44,000 (総事業費 220,000)
	5,000 千円		8,000 千円		44,000 千円
グループ名	経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費		57,000 千円

事業名		事業概要			
事業No.	276	畜産農家の労働力負担軽減等のためＪＡびほろが設置している日並牧場の草地整備を行い、生産性の向上を図り畜産農家の安定した経営を図る。 農業競争力強化基盤整備事業（草地畜産基盤整備事業・草地整備型・公共牧場整備事業） 対象施設：ＪＡびほろ日並牧場 受益面積：250ha 事業負担：ＪＡびほろ 草地整備：209ha、道路整備：5,000m、用排水施設整備：1ha、草地造成改良：6.3ha 隔障物整備：17,500m、機械整備：畜産車1台			
美幌日並地区道営土地改良事業（草地畜産基盤整備）					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	調査計画 地元負担額 0		実施設計 防護柵 8,320m、機械施設 畜産車1台 事業費 7,750 (総事業費 31,000の内31,000)		草地整備 53.4ha、道路 1,600m 暗渠排水 0.7ha、門扉 3カ所 事業費 21,500 (総事業費 86,000の内86,000)
	千円		7,750 千円		21,500 千円
グループ名	経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費		29,250 千円

事業名		事業概要			
事業No.	277	平成10年から14年に福豊川の魚道整備を完了した地区の上流に、地元関係者からの要望により、魚道を整備し河川の生態系の保全及び水産資源の保護を図る。 農山漁村地域整備交付金（地域用水環境整備事業） 魚道整備：9カ所（道営福梅地区畑総事業による第2号明渠排水の落差工）			
福豊上流第2地区道営土地改良事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	施設計画策定事業要望 事業費 0 (総事業費 8,000 国100%)		施設計画策定事業実施 事業費 0 (総事業費 8,000 国100%)		地区調査 事業費 5,000（地元50%） (総事業費 10,000)
	千円		千円		5,000 千円
グループ名	経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費		5,000 千円

3-2 農業の振興

(7)生産基盤の保全・整備

(千円)

事業名		事業概要			
事業No.	278	北海道土地改良事業団体連合会負担金（土地改良法第111条の21に基づく支出）			
土地改良事業団体連合会負担事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	土地改良事業団体連合会負担金 市町村割り 40 国営事業分 86 道営事業分 1,261		土地改良事業団体連合会負担金 市町村割り 40 国営事業分 244 道営事業分 1,259		土地改良事業団体連合会負担金 市町村割り 40 国営事業分 349 道営事業分 998
	1,387 千円		1,387 千円		1,387 千円
	グループ名 経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費		4,161 千円

事業名		事業概要			
事業No.	279	農地が持つ国土の保全、水源の涵養、自然環境の保全、良好な景観の形成、文化の伝承等農村で農業生産活動が行われることにより生ずる食料その他の農産物の供給の機能以外の多面的な機能を発揮するため、国等の補助を受け地域で行う共同活動を支援する。			
多面的機能支払事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	全町的な取り組みを開始 対象面積 計 7,756ha 田 54ha 畑 7,447ha 採草地 255ha 事業費 109,908 事務費 1,882		全町的な取り組み（区域拡大） 対象面積 計 9,834ha 田 54ha 畑 9,400ha 採草地 380ha 事業費 140,000 事務費 1,600		全町的な取り組み 対象面積 計 9,834ha 田 54ha 畑 9,400ha 採草地 380ha 事業費 140,000 事務費 1,600
	111,790 千円		141,600 千円		141,600 千円
	グループ名 経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費		394,990 千円

事業名		事業概要			
事業No.	280	国営かんがい排水事業女満別地区（美幌町、女満別町）で造成されたかんがい施設の内、古梅ダム、導水幹線、女満別送水幹線、ファームpond及び各幹線用水施設と、国営かんがい排水事業美女地区（美幌町、女満別町）で造成された本郷排水機場の維持管理を適正に実施することにより、かんがい用水及び排水の合理的な利用を促し農業生産性の向上と農業経営の安定を図る。			
基幹水利施設管理事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	畑地かんがい施設保守管理 古梅ダム等 人件費分 3,973(10,186×39%) 維持管理分 5,148(13,200×39%) 本郷排水機場等 3,654(8,700×42%) 事務費 32 (林-ツ東部広域農業水利管理協議会)		畑地かんがい施設の保守管理 古梅ダム等 人件費分 4,290(11,000×39%) 維持管理分 5,460(14,000×39%) 本郷排水機場等 3,654(8,700×42%) 事務費 32 (林-ツ東部広域農業水利管理協議会)		畑地かんがい施設の保守管理 古梅ダム等 人件費分 4,290(11,000×39%) 維持管理分 5,460(14,000×39%) 本郷排水機場等 3,654(8,700×42%) 事務費 32 (林-ツ東部広域農業水利管理協議会)
	12,807 千円		13,436 千円		13,436 千円
	グループ名 経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費		39,679 千円

3-2 農業の振興

(7)生産基盤の保全・整備

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	281	農業用施設の適正管理及び、団体営土地改良事業の推進を図る。 網走川土地改良区への道営基幹水利施設補修事業(東幹線地区:H7～H15実施) の償還金の負担金		
団体営土地改良事業推進事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	東幹線地区基幹水利施設補修事業負担金 6,266		東幹線地区基幹水利施設補修事業負担金 5,542	東幹線地区基幹水利施設補修事業負担金 4,809
	事務費 373		事務費 400	事務費 400
	6,639 千円		5,942 千円	5,209 千円
グループ名	経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費	17,790 千円

事業名		事業概要		
事業No.	282	国営造成施設を管理する網走川土地改良区に対し、国営造成施設である農業水利施設の、農業生産面での役割だけでなく、水資源の涵養や洪水防止などの多面的機能の発揮を図るために、管理体制、施設の整備、強化を図ることを目的に、農業外効果（0.6/1.6）の管理費に国（50％）、道（25％）、市町村（25％）が補助し、土地改良区の管理体制の整備を図る。		
国営造成施設管理体制整備促進事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	推進活動費 804 強化支援費 2,408 事務費 32		推進活動費 804 強化支援費 2,450 事務費 32	推進活動費 804 強化支援費 2,450 事務費 32
	3,244 千円		3,286 千円	3,286 千円
グループ名	経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費	9,816 千円

事業名		事業概要		
事業No.	283	国営土地改良事業により、畑地へのかんがい施設の導入及び排水施設の整備を行い、農産物の輸出入自由化に対応できる基盤整備及び生産性の向上で、安定した農業経営を目指す。 (1)国営美女地区の事業推進 (2)国営網走川中央地区の事業推進 (3)網走川流域地域現況調査委託		
国営土地改良事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	美女地区：排水路工、国道横断函渠工 事業費 1,100,000 ◎償還金(H21～H27指定工事) ・かた1/1分：21,528 過疎債 ・非かた1/1分：7,854 網走川中央地区：地区調査 事業費 150,000 事務費 118		美女地区：排水路工 事業費 1,000,000 網走川中央地区：事業実施 事業費 300,000 事務費 120	美女地区：排水路工 事業費 381,077 網走川中央地区：事業実施 事業費 1,000,000 事務費 120
	29,500 千円		120 千円	120 千円
	グループ名	経済部・耕地林務グループ	3年間の事業費	29,740 千円

3-2 農業の振興

(7)生産基盤の保全・整備

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	284	水田水利権を再編し、新規の畑地かんがい用水を確保し畑地用水施設の整備を行う。 調査期間：平成25年度～28年度 受益面積：2,291ha（畑 1,207ha、田 1,084ha） 事業費：148億円（国営90億円 道営58億円）地元負担：国営 5%、道営 20% 事業工期：12年間予定（平成29年度着手予定）		
国営網走川中央地区調査推進事業				
マニフェスト	○			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	地区調査 (事業費150,000)	事業実施 実施設計	事業実施 工事：幹線水路 道営事業 地区調査要望	
	千円	千円	千円	
グループ名	経済部・耕地林務グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

3-2 農業の振興

(8)環境共生に向けた総合的な取り組み

(千円)

事業名		事業概要	
事業No.	285	豊栄地区営農用水施設は、施設整備から38年が経過し老朽化が進んでおり、施設更新が必要となっているが、今後も受益戸数の増は見込めないことや、大規模な改修は負担が大きいことから、計画的な修繕により施設延命を図る。	
豊栄地区営農用水維持管理事業			
マニフェスト	－		
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	加圧ポンプ室内部改修設備修繕	ろ過砂入替修繕	
	2,517千円	3,850千円	千円
グループ名	経済部・農政グループ	3年間の事業費	6,367千円

事業名		事業概要	
事業No.			
マニフェスト			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	千円	千円	千円
グループ名		3年間の事業費	千円

事業名		事業概要	
事業No.			
マニフェスト			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	千円	千円	千円
グループ名		3年間の事業費	千円

3 まちの資源や持ち味を、活に換えていくまちづくり

3-3 林業の振興

施策数	事業数	事業費合計（千円） （H28～H30）	事業費合計（千円） （H28）	事業費合計（千円） （H29）	事業費合計（千円） （H30）
5	12	327,992	120,384	105,876	101,732

【指標】

指 標 名	現 在 値		前期（H30）	中期（H34）	後期（H38）
町内における認証材の出荷量	H26	3,756m3	6,000m3	6,000m3	6,000m3

【施策】

施 策 名 称	掲載ページ
(1)森林の整備	174
(2)付加価値の向上	175～176
(3)経営の近代化・効率化の推進	177
(4)森林の有効活用	178
(5)木質バイオマスの普及促進	179

3-3 林業の振興

(1)森林の整備

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	286	森林の公益的機能向上と森林資源の持続的確保のため、公共造林事業の上乗せ補助として、伐採後の確実な植林を支援するとともに、無立木地の解消を図る。		
未来につなぐ森づくり推進事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	未来につなぐ森づくり推進事業 植林面積 200ha		未来につなぐ森づくり推進事業 植林面積 220ha	未来につなぐ森づくり推進事業 植林面積 220ha
	32,760 千円		36,036 千円	36,036 千円
グループ名	経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費	104,832 千円

事業名		事業概要		
事業No.	287	町有林森林経営計画に基づき、町有林（学校林を含む）の計画的な造林・保育・伐採を実施し、成長の増大を図る。 また、F S C®森林認証の取得拡大及び維持のため国際基準に基づき適切な管理を行う。 ○美幌町 F S C®森林管理認証山林面積4,028.85ha（平成27年6月30日現在）		
町有林造林事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	地拵・造林 19.76ha 下刈り 37.10ha 除間伐 5.68ha 立木調査 7.84ha 皆伐 12.15ha その他附帯施設管理 33,700m		地拵・造林 15.00ha 下刈り 45.31ha 除間伐 68.97ha 立木調査 80.01ha 皆伐 11.04ha その他附帯施設管理 33,700m	地拵・造林 15.00ha 下刈り 45.00ha 除間伐 48.18ha 立木調査 58.18ha 皆伐 10.00ha その他附帯施設管理 33,700m
	40,260 千円		44,440 千円	41,296 千円
	グループ名	経済部・耕地林務グループ	3年間の事業費	125,996 千円

事業名		事業概要		
事業No.	288	町有林森林計画に基づき、町有林（学校林を含む）への薬剤散布により、野鼠からの被害防止を図る。		
野鼠駆除事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	薬剤散布 202.68ha		薬剤散布 200.00ha	薬剤散布 200.00ha
	704 千円		700 千円	700 千円
グループ名	経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費	2,104 千円

3-3 林業の振興

(2)付加価値の向上

(千円)

事業名		事業概要			
事業No.	289	認証材と非認証材との価格が変わらないなど、森林所有者へのメリットがなく、認証エリアを拡大しづらい状況となっている。 美幌町産FSC®森林認証原木に対し補助を行い、認証材と非認証材の差別化を図ることにより、森林認証エリアの拡大を推進し、自然環境に配慮した質の高い森林保全を図る。			
認証林普及事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	認証林普及事業補助金 製材 4,040m3 ダンネージ材 1,170m3 パルプ材 645m3		認証林普及事業補助金 製材 4,040m3 ダンネージ材 1,170m3 パルプ材 645m3		認証林普及事業補助金 製材 4,040m3 ダンネージ材 1,170m3 パルプ材 645m3
	2,500 千円		2,500 千円		2,500 千円
	グループ名 経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費		7,500 千円

事業名		事業概要			
事業No.	290	美幌町産 F S C®森林認証材の利用促進により、森林資源の地産地消の推進・町内経済の活性化・町内住宅の良質な住環境整備、木材の付加価値向上を図る。			
町産材活用促進事業					
マニフェスト	－				
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	美幌町産材活用促進事業補助金 補助件数 24戸 認証材使用量 550m3 誕生祝！はじめての木づかい事業（認証木製遊具贈呈）		美幌町産材活用促進事業補助金 補助件数 20戸 森林認証材使用量 400m3 誕生祝！はじめての木づかい事業（認証木製遊具贈呈）		美幌町産材活用促進事業補助金 補助件数 20戸 森林認証材使用量 400m3 誕生祝！はじめての木づかい事業（認証木製遊具贈呈）
	23,756 千円		16,800 千円		16,800 千円
	グループ名 経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費		57,356 千円

事業名		事業概要			
事業No.	291	国際基準である「F S C®森林認証」を基軸に取組を推進し、環境に配慮して生産された木材・木製品の付加価値向上を図る。			
森林価値創造事業					
マニフェスト	○				
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	新商品開発（コアドライ構造材）試験研究 新商品（コアドライ内装材）の普及・PR・販路拡大				
	8,669 千円		千円		千円
	グループ名 経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費		8,669 千円

3-3 林業の振興

(2)付加価値の向上

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	292	FSC®森林認証材を使用した木製品の開発を行い、町産材の利用促進及び付加価値向上を図る。		
地場産材利用促進事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	FSC®森林認証木材製品の開発		FSC®森林認証木材製品の開発	
	1,000 千円		1,000 千円	千円
	グループ名		経済部・耕地林務グループ	3年間の事業費

事業名		事業概要		
事業No.		○		
マニフェスト				
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	千円		千円	千円
グループ名			3年間の事業費	千円

事業名		事業概要				
事業No.						
マニフェスト						
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	千円		千円		千円	
グループ名				3年間の事業費		千円

3-3 林業の振興

(3)経営の近代化・効率化の推進

(千円)

事業名		事業概要				
事業No.	293	森林所有者の高齢化、後継者問題が深刻化することから、林業グループの活動を支援することにより、林業後継者の育成強化を図る。				
林業グループ育成事業						
マニフェスト	－					
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	林業グループ活動費の補助		林業グループ活動費の補助		林業グループ活動費の補助	
	55 千円		50 千円		50 千円	
グループ名	経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費		155 千円	

事業名		事業概要	
事業No.	294	木材価格の低迷、林業労働力の減少・高齢化等厳しい状況のなか、林業の持続的かつ健全な発展と、需要構造の変化に対応した林産物の供給、利用の確保を強力に推進する観点から、機械等の資本装備の高度化等により、林業の構造改善の促進を図る。	
林業構造改善事業			
マニフェスト	－		
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	事業の主な実施主体となる森林組合と連携を図る。	事業の主な実施主体となる森林組合と連携を図る。	事業の主な実施主体となる森林組合と連携を図る。
	千円	千円	千円
グループ名	経済部・耕地林務グループ	3年間の事業費	千円

事業名		事業概要				
事業No.						
マニフェスト						
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	千円		千円		千円	
グループ名				3年間の事業費		千円

3-3 林業の振興

(4)森林の有効活用

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	295	FSC®認証林の利用促進及び、森林の二酸化炭素吸収機能の活用により、企業の社会・環境貢献活動として、森林づくり（森林整備）に参加してもらい、地球温暖化防止（二酸化炭素の吸収）や水源かん養、森林災害の防止など、森林の公益的機能の向上を図る。		
森林づくり推進事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	林業体験（植樹・下刈り等）の実施 環境意識の高い企業等へのPR		林業体験（植樹・下刈り等）の実施 環境意識の高い企業等へのPR	林業体験（植樹・下刈り等）の実施 環境意識の高い企業等へのPR
	347 千円		350 千円	350 千円
グループ名	経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費	1,047 千円

事業名		事業概要			
事業No.		296		エコハウス設置後6年あまりの年数であるが、外装（木材）の劣化が激しく、このまま放置することは将来的な修繕費用の増加を招くため、塗り替え工事を行う。	
エコハウス修繕事業					
マニフェスト		－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	外装羽目板の塗り替え				
	6,333 千円		千円		千円
グループ名		経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費	
				6,333 千円	

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	千円		千円	千円
グループ名			3年間の事業費	千円

3-3 林業の振興

(5)木質バイオマスの普及促進

(千円)

事業名		事業概要			
事業No.	297	「美幌発低炭素な町づくり」「美幌町新エネルギービジョン」に基づき、化石燃料の代替によるCO2排出削減及び木質バイオマスエネルギーの推進のため、木質ペレットストーブの利用促進を図る。			
木質ペレットストーブ購入促進事業					
マニフェスト	-				
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	美幌町木質ペレットストーブ購入促進事業 導入台数 10台		美幌町木質ペレットストーブ購入促進事業 導入台数 10台		美幌町木質ペレットストーブ購入促進事業 導入台数 10台
	4,000 千円		4,000 千円		4,000 千円
グループ名	経済部・耕地林務グループ		3年間の事業費		12,000 千円

事業名		事業概要			
事業No.					
マニフェスト					
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	千円		千円		千円
グループ名			3年間の事業費		千円

事業名		事業概要			
事業No.					
マニフェスト					
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	千円		千円		千円
グループ名			3年間の事業費		千円

3 まちの資源や持ち味を、活に換えていくまちづくり

3-4 新エネルギーの推進

施策数	事業数	事業費合計（千円） （H28～H30）	事業費合計（千円） （H28）	事業費合計（千円） （H29）	事業費合計（千円） （H30）
1	3	6,951	2,317	2,317	2,317

【指標】

指 標 名	現 在 値		前期（H30）	中期（H34）	後期（H38）
住宅用太陽光発電設備の 設置件数	H26	206件	270件	330件	370件

【施策】

施 策 名 称	掲載ページ
(1)環境共生に向けた総合的な取り組み	181

3-4 新エネルギーの推進

(1)環境共生に向けた総合的な取り組み

(千円)

事業名		事業概要			
事業No.		298		美幌町新エネルギービジョンの計画に基づき、環境への負荷の少ない新エネルギーの普及・促進と地球温暖化防止への意識の高揚を図るため、住宅用太陽光発電システム設置モニターを実施する。	
エネルギー有効活用事業					
マニフェスト		－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	住宅用太陽光発電システム設置モニター事業		住宅用太陽光発電システム設置モニター事業		住宅用太陽光発電システム設置モニター事業
	2,000 千円		2,000 千円		2,000 千円
グループ名		経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	
				6,000 千円	

事業名		事業概要		
事業No.	299	温室効果ガスの削減を目指すため美幌町地域新エネルギービジョンの計画に基づき、新エネルギーの導入推進を図る。また、新エネルギー導入推進委員会の充実を図り、地域に賦存する新エネルギーの事業化に向けて検討をする。		
新エネルギー導入推進事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	新エネルギー導入推進委員会報酬 道再生可能エネルギー振興機構負担金		新エネルギー導入推進委員会報酬 道再生可能エネルギー振興機構負担金	新エネルギー導入推進委員会報酬 道再生可能エネルギー振興機構負担金
	152 千円		152 千円	152 千円
	グループ名 経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	456 千円

事業名		事業概要		
事業No.	300	新エネ教室の開催や町内イベント等で新エネルギーの啓蒙普及活動を行う。		
新エネルギー普及啓発事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	新エネルギー教室の開催 イベント等への新エネルギーコーナーの設置		新エネルギー教室の開催 イベント等への新エネルギーコーナーの設置	新エネルギー教室の開催 イベント等への新エネルギーコーナーの設置
	165 千円		165 千円	165 千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	495 千円

3 まちの資源や持ち味を、活に換えていくまちづくり

3-5 商工業の振興

施策数	事業数	事業費合計（千円） （H28～H30）	事業費合計（千円） （H28）	事業費合計（千円） （H29）	事業費合計（千円） （H30）
3	16	1,102,214	375,738	370,738	355,738

【指標】

指 標 名	現 在 値		前期（H30）	中期（H34）	後期（H38）
起業家件数	H26	0件	10件	15件	20件

【施策】

施 策 名 称	掲載ページ
(1)経営基盤の強化、経営の近代化	183
(2)商店街の魅力向上	184～186
(3)工業の振興	187～188

3-5 商工業の振興

(1)経営基盤の強化、経営の近代化

(千円)

事業名		事業概要			
事業No.		301		景気回復の長期化が予測される現状の中、中小企業の事業運営には欠かせない資金確保のための融資を行うとともに、その保証料と利子を補給し企業の経営努力の育成を補助し、町内経済の活性化を図る。	
中小企業融資利子補給事業					
マニフェスト		－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	中小企業融資利子補給等補助融資貸付		中小企業融資利子補給等補助融資貸付		中小企業融資利子補給等補助融資貸付
	336,118 千円		336,118 千円		336,118 千円
	グループ名		経済部・商工観光グループ		3年間の事業費
				1,008,354 千円	

事業名		事業概要		
事業No.	302	町内の中小企業者の経営等の充実を図るため、企業の指導養成のための相談所運営費を支援する。		
中小企業相談所運営事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	中小企業相談所運営費補助		中小企業相談所運営費補助	中小企業相談所運営費補助
	7,900 千円		7,900 千円	7,900 千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	23,700 千円

事業名		事業概要		
事業No.	303	経営指導及び店舗のイメージアップに資するリフォームに要する経費の一部を補助することにより、集客力の強化による経営の安定化及び店舗機能の維持又は向上を図るとともに、町内の活性化を促し、もって地域経済の振興に寄与することを目的とする。		
店舗リフォーム促進事業				
マニフェスト	○			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	20件×1,000		15件×1,000	
	20,000 千円		15,000 千円	千円
	グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	35,000 千円

3-5 商工業の振興

(2)商店街の魅力向上

(千円)

事業名		事業概要					
事業No.		304		空き店舗を活用した事業者への家賃補助を行う。			
空き店舗活用促進事業							
マニフェスト		－					
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度		平成30年度		
	空き店舗活用促進事業補助		空き店舗活用促進事業補助		空き店舗活用促進事業補助		
	480千円		480千円		480千円		
グループ名		経済部・商工観光グループ		3年間の事業費		1,440千円	

事業名		事業概要	
事業No.	305	商店街の景観を良くすることにより、街中のにぎわいを取り戻し商店街の活性化を図る。	
商店街景観形成事業			
マニフェスト	－		
年度別 事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	商工会議所・各商店街（会）との協議	商工会議所・各商店街（会）との協議	商工会議所・各商店街（会）との協議
	千円	千円	千円
	グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費

事業名		事業概要	
事業No.	306	にぎわいの駅の設置に関し調査・研究を行う。	
にぎわいの駅整備調査研究事業			
マニフェスト	－		
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	商工会議所等との協議 補助制度の調査研究	商工会議所等との協議 補助制度の調査研究	商工会議所等との協議 補助制度の調査研究
	千円	千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円

3-5 商工業の振興

(2)商店街の魅力向上

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	307	中心市街地の活性化と賑わいの創出を促進するため、集客機能の核となる施設の整備について、関係機関・団体と連携を図りながら推進します。		
中心市街地活性化施設整備事業				
マニフェスト	○			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	商工会議所等と協議、内容検討			
	千円		千円	千円
	グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.	308	商店街活性化を目的とした商店街のイベント事業への支援を行う。		
商店街活性化事業				
manifesto	－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	商店街活性化事業補助		商店街活性化事業補助	商店街活性化事業補助
	2,210 千円		2,210 千円	2,210 千円
	グループ名		経済部・商工観光グループ	3年間の事業費

事業名		事業概要	
事業No.	309	消費拡大に伴う町内経済の活性化を目的としてプレミアム商品券を発券し、ポイントカードシステムによる消費者へのサービス提供を行う。	
プレミアム商品券発行事業			
manifesto	○		
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	プリペイドチャージによりプレミアム付商品券を発券 (びほろ町内消費拡大セール事業)	プリペイドチャージによりプレミアム付商品券を発券 (びほろ町内消費拡大セール事業)	プリペイドチャージによりプレミアム付商品券を発券 (びほろ町内消費拡大セール事業)
	6,150 千円	6,000 千円	6,000 千円
グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	18,150 千円

3-5 商工業の振興

(2)商店街の魅力向上

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	310	プレミアム商品券を発券し、地域の商店のPR及び消費喚起を図るとともに、子育て世帯（高校生以下の子供を扶養している方）へ生活の支援を図るため、ポイントカードシステムによる消費者へのサービス提供を行う。		
子育て世帯等応援事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	プリペイドチャージによるプレミアム商品券の発券 （びほろ町内消費拡大セール事業）		プリペイドチャージによるプレミアム商品券の発券 （びほろ町内消費拡大セール事業）	プリペイドチャージによるプレミアム商品券の発券 （びほろ町内消費拡大セール事業）
	2,250 千円		3,000 千円	3,000 千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	8,250 千円

事業名		事業概要		
事業No.	311	商店街（会）の情報を町HP等において行い情報発信の強化に努める。		
商店街情報提供・PR事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	町HP等による情報発信		町HP等による情報発信	町HP等による情報発信
	千円		千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.	312	宅配移動便利サービスの利用促進を図り、地域に密着した商店街形成の促進を支援する。		
宅配移動便利サービス利用促進事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	宅配移動便利サービス利用促進事業補助			
	600 千円		千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	600 千円

3-5 商工業の振興

(3)工業の振興

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	313	国や道が行う無料の経営指導や講師派遣により町内企業の経営力を上げる。		
工業振興事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	国・道の行う経営相談・指導、セミナー等の情報提供		国・道の行う経営相談・指導、セミナー等の情報提供	国・道の行う経営相談・指導、セミナー等の情報提供
	千円		千円	千円
	千円		千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.	314	中小企業大学校旭川校への研修参加助成を行うとともに、北見工業大学、東京農業大学など教育機関や、北海道立オホーツク圏地域食品加工技術センターなどの技術センターとの連絡・情報交換により、町内企業の経営に資する研究活動を推進する。		
工業振興研究活動事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	中小企業大学校への研修参加助成 産学官連携により研究活動を進める		中小企業大学校への研修参加助成 産学官連携により研究活動を進める	中小企業大学校への研修参加助成 産学官連携により研究活動を進める
	30 千円		30 千円	30 千円
	グループ名 経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	90 千円

事業名		事業概要	
事業No.	315	町外企業誘致や町内企業の移転増設を含め、稲美工業用地への集約を図る。	
稲美工業用地利用促進事業			
マニフェスト	－		
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	HPやパンフレット等による工業用地の宣伝	HPやパンフレット等による工業用地の宣伝	HPやパンフレット等による工業用地の宣伝
	千円	千円	千円
	グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費

3-5 商工業の振興

(3)工業の振興

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	316	省エネやコストダウン等のための技術改善を行うため、国・道が行う補助制度等を利用し町内企業の技術改善を進める。		
技術改善支援整備事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	国・道の補助制度等の情報提供		国・道の補助制度等の情報提供	国・道の補助制度等の情報提供
	千円		千円	千円
	グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費	千円	

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費	千円	

3 まちの資源や持ち味を、活 力に換えていくまちづくり

3－6 観光の振興

施策数	事業数	事業費合計（千円） （H28～H30）	事業費合計（千円） （H28）	事業費合計（千円） （H29）	事業費合計（千円） （H30）
4	17	89,166	39,857	25,540	23,769

【指標】

指 標 名	現 在 値		前期（H30）	中期（H34）	後期（H38）
観光入込客数	H26	765,530人	790,000人	820,000人	850,000人

【施策】

施 策 名 称	掲載ページ
(1)総合的な推進体制、ビジョンの確立	190～191
(2)既存施設や観光資源の保全、有効活用	192～194
(3)観光情報の提供、サービスの向上	195～196
(4)観光イベントの魅力向上	197

3-6 観光の振興

(1)総合的な推進体制、ビジョンの確立

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	317	近年の観光を取り巻く環境の変化に対応し、観光入込みの更なる増加のため、各種関係団体と連携を図り、美幌町の個性や特色を活かした観光振興施策を展開し魅力ある観光地づくりを実施するとともに、更なる情報発信を図る。（観光客の多くが道内の方であることから、特に道内に向け積極的にPR活動を図る。）		
観光推進事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	町外者に美幌町の魅力や特産品をPRする。 町内業者の各種出店事業の助成を行う。 町外への各種出店事業のサポートする。		町外者に美幌町の魅力や特産品をPRする。 町内業者の各種出店事業の助成を行う。 町外への各種出店事業のサポートする。	町外者に美幌町の魅力や特産品をPRする。 町内業者の各種出店事業の助成を行う。 町外への各種出店事業のサポートする。
	2,105 千円		2,105 千円	2,105 千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	6,315 千円

事業名		事業概要				
事業No.		318		観光団体（美幌観光物産協会）との連携を強化し、美幌町の特色を活かした魅力ある観光地づくりを実施するとともに、広域的な連携も視野に入れながら観光及び物産の振興を図る。		
観光団体等連携強化事業						
マニフェスト		－				
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	美幌観光物産協会補助金		美幌観光物産協会補助金		美幌観光物産協会補助金	
	9,013千円		9,000千円		9,000千円	
	グループ名		経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	
				27,013千円		

事業名		事業概要		
事業No.	319	「阿寒国立公園広域観光協議会」、「美幌地区3町広域観光協議会」に加盟、連携し広域観光の振興を図るほか、新たな広域連携も視野に入れながら事業展開を目指す。		
広域観光連携強化事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	広域で組織する各種観光関係協議会に加入し連携を図りながら事業を推進する。 各観光関係団体への負担金		広域で組織する各種観光関係協議会に加入し連携を図りながら事業を推進する。 各観光関係団体への負担金	広域で組織する各種観光関係協議会に加入し連携を図りながら事業を推進する。 各観光関係団体への負担金
	1,364 千円		1,364 千円	1,364 千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	4,092 千円

3-6 観光の振興

(1)総合的な推進体制、ビジョンの確立

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	320	観光関連団体と連携を強化し、既存組織の活性化を図るとともに、新規の連絡協議会の組織化を目指すとともに、美幌町の魅力を十分に活かした観光振興の中心となる人材を育成する。		
観光振興ネットワークシステム構築事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	関連団体と連携強化策や既存組織の再確認及び活性化策を検討する。 人材発掘、育成プログラムの作成を検討する。		関連団体と連携強化策や既存組織の再確認及び活性化策を検討する。 人材発掘、育成プログラムの作成を検討する。	関連団体と連携強化策や既存組織の再確認及び活性化策を検討する。 人材発掘、育成プログラムの作成を検討する。
	千円		千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	千円		千円	千円
グループ名			3年間の事業費	千円

事業名		事業概要				
事業No.						
マニフェスト						
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	千円		千円		千円	
グループ名				3年間の事業費		千円

3-6 観光の振興

(2)既存施設や観光資源の保全、有効活用

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	321	美幌峠に関する施設等を改修し、観光客の安全確保や利便性・満足度の向上を図る。		
峠施設改修等整備事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	美幌峠を美しくする会負担金 （除雪機購入負担金 438）		適宜、美幌峠に関する施設等の改修を図る。	適宜、美幌峠に関する施設等の改修を図る。
	438 千円		千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	438 千円

事業名		事業概要	
事業No.	322	自然環境の保全に十分配慮しながら、自然教育体験の推進や景観などの地域資源を活かして観光資源化を図る。	
観光資源保全事業			
マニフェスト	－		
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	自然環境の保全方法や観光資源化を検討し振興を図る。 「美幌峠を美しくする会」による美化活動	自然環境の保全方法や観光資源化を検討し振興を図る。 「美幌峠を美しくする会」による美化活動	自然環境の保全方法や観光資源化を検討し振興を図る。 「美幌峠を美しくする会」による美化活動
	千円	千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円

事業名		事業概要	
事業No.	323	近年の旅行形態に対応した「道の駅」などの集客施設や情報発信の拠点となる施設建設の検討。	
集客・情報発信施設検討事業			
マニフェスト	－		
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	関係団体等と連携し調査、研究を図り進める。	関係団体等と連携し調査、研究を図り進める。	関係団体等と連携し調査、研究を図り進める。
	千円	千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円

3-6 観光の振興

(2)既存施設や観光資源の保全、有効活用

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	324	ターミナル物産センターに関する施設を改修し、利用者の安全性確保や利便性及び満足度を向上させる。		
ターミナル物産センター改修等整備事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	適宜、ターミナル物産センターに関する施設を改修する。		適宜、ターミナル物産センターに関する施設を改修する。	適宜、ターミナル物産センターに関する施設を改修する。
	千円		千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	千円

事業名		事業概要	
事業No.	325	峠の湯びほろの改修を行い、観光客及び町民が安心して利用出来る施設としての維持管理を行う。	
峠の湯びほろ改修等整備事業			
マニフェスト	－		
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	温水ボイラー用ボイラー交換修繕 1,238 浴槽用ろ過循環ボイラー交換修繕 1,788 チップボイラー及び内部塗装修繕 2,357 温泉用深井戸水中ボイラー取替工事 6,154 塩素注入ボイラー部品取替修繕 外6件 3,583 券売機 517 小破修繕等 3,000	小破修繕 2,000 緊急を要する修繕 1,000 温泉用深井戸水中ポンプ等購入 1,771	小破修繕 2,000 緊急を要する修繕 1,000
	18,637 千円	4,771 千円	3,000 千円
グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	26,408 千円

事業名		事業概要	
事業No.	326	「美幌峠」から「みどりの村」までを、「峠の湯びほろ」などの既存施設や「白樺並木（通称：ロマンチック街道）」などの観光資源、さらには中心市街地を含め、点から線、さらには線から面として展開する観光を推進する。	
観光資源連携事業			
マニフェスト	○		
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	点から線、面への展開推進を図るため、既存の観光資源の再確認を含め検討する。	点から線、面への展開推進を図るため、既存の観光資源の再確認を含め検討する。	点から線、面への展開推進を図るため、既存の観光資源の再確認を含め検討する。
	千円	千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円

3-6 観光の振興

(2)既存施設や観光資源の保全、有効活用

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	327	高規格道路の整備が進められる中、「美幌インターチェンジ」付近に、街なかや美幌峠などへの誘導するための『情報の発信』を中心とした施設整備について、関係団体等と連携を図りながら調査及び検討を行う。		
情報休憩施設等整備事業				
マニフェスト	○			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	関係団体と連携を図りながら、「情報発信方法」「休憩施設のあり方」について、調査・研究を行う。	関係団体と連携を図りながら、「情報発信方法」「休憩施設のあり方」について、調査・研究を行う。	関係団体と連携を図りながら、「情報発信方法」「休憩施設のあり方」について、調査・研究を行う。	
	千円	千円	千円	
グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	千円	千円	千円	
グループ名		3年間の事業費		千円

3-6 観光の振興

(3)観光情報の提供、サービスの向上

(千円)

事業名		事業概要	
事業No.	328	既存の観光情報媒体や発信方法を再確認し、その後、観光客に情報が届くような仕組みを関係団体等と検討し進める。	
観光情報システム推進事業			
マニフェスト	－		
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	既存の観光情報媒体の再確認を行い、不足しているものを把握する。 情報発信方法を検討する。 観光客に多くの情報が届く仕組みを検討する。	既存の観光情報媒体の再確認を行い、不足しているものを把握する。 情報発信方法を検討する。 観光客に多くの情報が届く仕組みを検討する。	既存の観光情報媒体の再確認を行い、不足しているものを把握する。 情報発信方法を検討する。 観光客に多くの情報が届く仕組みを検討する。
	千円	千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円

事業名		事業概要	
事業No.	329	関係団体と連携しながら町内業者及び町民全体として、ホスピタリティが向上するように気運を高める。	
観光ホスピタリティ向上事業			
マニフェスト	－		
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	関係団体と連携しながら、ホスピタリティの向上について、調査、研究を行う。 ホスピタリティの向上に繋がるような気運の高め方について検討する。	関係団体と連携しながら、ホスピタリティの向上について、調査、研究を行う。 ホスピタリティの向上に繋がるような気運の高め方について検討する。	関係団体と連携しながら、ホスピタリティの向上について、調査、研究を行う。 ホスピタリティの向上に繋がるような気運の高め方について検討する。
	千円	千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円

事業名		事業概要	
事業No.	330	外国人が安心して訪問できるよう、外国語表記の案内版や標識について、設置場所や標記方法などを調査し整備を推進する。（道路管理者等への要望）	
国際観光推進事業			
マニフェスト	－		
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	外国語表記の案内版や標識について、設置場所や標記方法などを調査し整備を推進する。（道路管理者等への要望）	外国語表記の案内版や標識について、設置場所や標記方法などを調査し整備を推進する。（道路管理者等への要望）	外国語表記の案内版や標識について、設置場所や標記方法などを調査し整備を推進する。（道路管理者等への要望）
	千円	千円	千円
	グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費

3-6 観光の振興

(3)観光情報の提供、サービスの向上

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	331	関係団体と連携し、宿泊施設を誘致する。		
宿泊施設誘致推進事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度	
	関係団体と連携し、新規進出しやすい環境整備について検討する。	関係団体と連携し、新規進出しやすい環境整備について検討する。	関係団体と連携し、新規進出しやすい環境整備について検討する。	
	千円	千円	千円	
グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円	

事業名		事業概要	
事業No.	332	関係団体等と連携を図りながら、「滞在型観光」や「滞留型・体験型観光」を推進する。	
滞在型観光推進事業			
マニフェスト	○		
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	地域資源を再調査する。 体験型観光のメニュー化を検討する。 受入体制づくりについて検討する。	地域資源を再調査する。 体験型観光のメニュー化を検討する。 受入体制づくりについて検討する。	地域資源を再調査する。 体験型観光のメニュー化を検討する。 受入体制づくりについて検討する。
	千円	千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	千円		千円	千円
グループ名			3年間の事業費	千円

3-6 観光の振興

(4)観光イベントの魅力向上

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	333	関係団体との連携により、体験型イベントの実施等観光客のニーズに対応した各イベントの推進を図り、観光客誘致及び町民が一体となって楽しめる環境づくりを行い交流人口の増加につとめ、参加者の満足度をさらに向上させることにより地域の活性化に繋げる。		
観光イベント推進事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	美幌観光和牛まつり補助金 びほろ冬まつり補助金 びほろ夏まつり補助金		美幌観光和牛まつり補助金 びほろ冬まつり補助金 びほろ夏まつり補助金	美幌観光和牛まつり補助金 びほろ冬まつり補助金 びほろ夏まつり補助金
	8,300 千円		8,300 千円	8,300 千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	24,900 千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	千円		千円	千円
グループ名			3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.				
マニフェスト				
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	千円		千円	千円
グループ名			3年間の事業費	千円

3 まちの資源や持ち味を、活 力に換えていくまちづくり

3－7 地域特産品の振興

施策数	事業数	事業費合計（千円） （H28～H30）	事業費合計（千円） （H28）	事業費合計（千円） （H29）	事業費合計（千円） （H30）
2	5	12,000		6,000	6,000

【指標】

指 標 名	現 在 値		前期（H30）	中期（H34）	後期（H38）
新たな特産品などの開発件数	H26	1件	3件	5件	7件

注）目標値は累計

【施策】

施 策 名 称	掲載ページ
(1)地域特産品の開発・育成	199
(2)地域特産品のP R・販売	200

3-7 地域特産品の振興

(1)地域特産品の開発・育成

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	334	研究機関、高校、大学等と連携による特産品の開発支援を行う。		
地域特産品開発支援事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	研究機関、高校、大学等と連携し特産品の開発支援を行う。		研究機関、高校、大学等と連携し特産品の開発支援を行う。	研究機関、高校、大学等と連携し特産品の開発支援を行う。
	千円		千円	千円
	グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円

事業名		事業概要	
事業No.	335	本町の質の高い農畜産物をはじめ、地域資源を活用した特産品開発を支援し、官民一体となった特産品の開発を支援する。 また、ホームページなどを活用した特産品のPR及び販路拡大の促進を図る。	
地域特産品開発推進事業			
マニフェスト	○		
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	本町の地域資源を活用した特産品開発及び販路開拓等を支援し、特産品の付加価値の向上 特産品開発等支援事業の制度設計及び実施	本町の地域資源を活用した特産品開発及び販路開拓等を支援し、特産品の付加価値の向上 特産品開発等支援事業の制度設計及び実施	本町の地域資源を活用した特産品開発及び販路開拓等を支援し、特産品の付加価値の向上 特産品開発等支援事業の制度設計及び実施
	千円	6,000 千円	6,000 千円
グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	12,000 千円

事業名		事業概要					
事業No.							
マニフェスト							
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度		平成30年度		
	千円		千円		千円		
グループ名				3年間の事業費		千円	

3-7 地域特産品の振興

(2)地域特産品のPR・販売

(千円)

事業名		事業概要		
事業No.	336	地場産品の販路拡大を官民一体で推進する。		
地場産品販路拡大事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	地場産品の販路拡大に向けて、官民一体で取り組めるように、各関係機関と連携を取れる仕組みを検討する。		地場産品の販路拡大に向けて、官民一体で取り組めるように、各関係機関と連携を取れる仕組みを検討する。	地場産品の販路拡大に向けて、官民一体で取り組めるように、各関係機関と連携を取れる仕組みを検討する。
	千円		千円	千円
	グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円

事業名		事業概要	
事業No.	337	美幌観光物産協会と連携し、町内業者が、各物産関連イベントに参加出来るようにする。	
物産関連イベント参加促進事業			
マニフェスト	－		
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	美幌観光物産協会と連携し、物産関連イベントの情報を発信するとともにイベント参加時の支援内容を検討する。	美幌観光物産協会と連携し、物産関連イベントの情報を発信するとともにイベント参加時の支援内容を検討する。	美幌観光物産協会と連携し、物産関連イベントの情報を発信するとともにイベント参加時の支援内容を検討する。
	千円	千円	千円
	グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費

事業名		事業概要	
事業No.	338	関係団体と連携し、地域特産品の認知度を向上させるための手法を検討し、併せて美幌町特産品認証制度の創設を検討する。	
地域特産品認知向上事業			
マニフェスト	－		
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	関係団体と連携し、町内及び町外者に向けてのPR事業の内容を検討する。 「美幌町特産品認証制度」創設の検討	関係団体と連携し、町内及び町外者に向けてのPR事業の内容を検討する。 「美幌町特産品認証制度」の実施	関係団体と連携し、町内及び町外者に向けてのPR事業の内容を検討する。 「美幌町特産品認証制度」の実施
	千円	千円	千円
	グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費

3 まちの資源や持ち味を、活 力に換えていくまちづくり

3－8 消費者保護の充実

施策数	事業数	事業費合計（千円） （H28～H30）	事業費合計（千円） （H28）	事業費合計（千円） （H29）	事業費合計（千円） （H30）
1	3	18,555	6,185	6,185	6,185

【指標】

指 標 名	現 在 値		前期（H30）	中期（H34）	後期（H38）
消費生活相談件数	H26	121件	110件	100件	90件

【施策】

施 策 名 称	掲載ページ
(1)消費者の保護	202

3-8 消費者保護の充実

(1)消費者の保護

(千円)

事業名		事業概要			
事業No.		339		消費生活トラブルの未然防止・被害の拡大防止のため、消費生活センターの相談業務を委託している美幌消費者協会との連携を強化し、また、津別町との消費生活相談業務の広域的な対応整備、相談体制の充実化を図ることにより、消費者生活の安全を促進する。	
消費者生活支援事業					
マニフェスト		－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度		平成30年度
	消費者生活相談員養成 消費者生活相談業務委託 消費者対策調査業務委託 消費者生活支援業務委託 消費者協会補助金 詐欺防止電話購入		消費者生活相談員養成 消費者生活相談業務委託 消費者対策調査業務委託 消費者生活支援業務委託 消費者協会補助金 詐欺防止電話購入		消費者生活相談員養成 消費者生活相談業務委託 消費者対策調査業務委託 消費者生活支援業務委託 消費者協会補助金 詐欺防止電話購入
	6,185 千円		6,185 千円		6,185 千円
グループ名		経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	
				18,555 千円	

事業名		事業概要	
事業No.	340	消費者協会等との連携強化により、情報提供や啓発活動により消費者生活の保護を進める。また、社会へ出る高校生への情報提供として学校へ、また町内希望者への出前講座を消費者協会にて行う。	
消費者生活被害防止事業			
マニフェスト	－		
年度別事業内容	平成28年度	平成29年度	平成30年度
	消費者協会との連携による被害の情報提供・出前講座	消費者協会との連携による被害の情報提供・出前講座	消費者協会との連携による被害の情報提供・出前講座
	千円	千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ	3年間の事業費	千円

事業名		事業概要		
事業No.	341	消費者保護に向けた条例の制定に向け調査・研究		
消費者生活調査研究事業				
マニフェスト	－			
年度別事業内容	平成28年度		平成29年度	平成30年度
	条例制定に向け調査・研究		条例制定に向け調査・研究	条例制定に向け調査・研究
	千円		千円	千円
グループ名	経済部・商工観光グループ		3年間の事業費	千円